



ファミサポ通信

第134号

令和6年8月1日発行

暑中お見舞い申し上げます！

夏真っ盛りですね🌻

熱中症予防にも十分気を付けながら、この夏も元気に乗り切りましょう！

ファミリー・サポート・センターは育児の応援をしてほしい人と、応援したい人の相互援助組織です。夏休みは児童クラブの送りのサポートが増える時期です。また、出産前後のサポートのご相談等も多くなっています。援助者の皆様のご協力を得て、必要な方の希望に沿ったサポートが届けられることをとてもありがたく思います。



～今後の行事予定～



○ 9月 4日(水)
【ステップアップ講習会】
※詳しくはチラシをご覧ください。

○10月19日(土)
【第2回 全体説明会・講習会】

《 救命講習の受講について 》

国からの通知により、援助を行う会員は少なくとも5年に1回の救命講習の受講が必須となっています。この機会に是非受講していただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

お願い

08月～10月のセンター休業日

- ◆ 土曜日・日曜日・国民の休日
- ◆ プリオビルの定休日(全て水曜日)
8月21日 9月18日 10月16日
※休業日のキャンセルなどは直接会員さん同士でお願いします。
※後日センターへの連絡もお忘れなく！
- ◆ 休業日の事故など緊急の連絡先
※平日:8時30分～17時15分
《市役所 子育て支援課》
☎ 0533-89-2133
※夜間・休日
《市役所 代表》
☎ 0533-89-2111

☆援助者に直接依頼するのは、緊急・やむを得ない場合のみです

- ・依頼の際は、まずセンターにご連絡下さい。
- ・センターが休日や時間外で直接依頼した場合は、必ず事後報告をお願いします。
- ・依頼はひと月ごとをお願いします。



☆お子様を預かる場所は原則、援助会員の自宅です

- ・依頼会員・援助会員の合意の上、変更があった場合は、必ず事前にお知らせ下さい。やむを得ない場合は、事後報告をお願いします。FAX や留守番電話でも受け付けます。(※報告のない援助活動は、保険の対象になりません)

☆キャンセル連絡について

- ・必ず相互に連絡し合い、依頼会員、援助会員がそれぞれセンターにご連絡下さい。
- ・前日にキャンセルする時は遅くとも夜9時までには、しましょう！また、前日にメールだと見逃してしまう可能性もあります。電話の方が確実に伝える事ができると思います。

☆交通安全マニュアルを配布しました

- ・交通事故を防止する基本行動やお子さんを車に乗せる時に注意する事、援助活動中に交通事故が起きた場合の対応など、再確認をお願いします。



「子どもの遊びと遊ばせ方」
為当保育園副園長 平野陽子保育士

☆暑い夏、室内でゆったり遊べる玩具を作って
遊んでみましょう！



【フーフォーコスモス】

- ① 直径5cmほどに丸く切った色画用紙に1cmほど切り込みを入れて谷折りする。
 - ② ストローで①の花に息を吹きかけてくるくる回して遊びましょう。または、遠くに飛ばしてみましよう。
- ※中心を軸に花びらを少し浮かせるように折ると、よく回ります。
☞コロナ禍、マスク着用の影響で、子どもたちの口の発達やことばの遅れが心配されています。口内に空気を溜める、「フーツ」と息を吹く遊びをたくさん取り入れていけると良いですね。



【ぷっとイン】

材料:ペットボトルの蓋・空き容器

- ① ペットボトルの蓋をふたつテープで合せたものを準備する。布等で装飾したり、シールを貼ってもOK。
 - ② 空き容器の蓋に穴を開けて①を出し入れして遊ぶ。
- ※空き容器の穴は、少し小さめに開けると良いです。
※ペットボトルの蓋の中にビーズ等入れても音が鳴って楽しめます。
☞指先を使った遊びは、脳への刺激にもなり、心身の発達を促します。

「子どもの育ちを支援するために」
子育て支援課 中神早咲子保健師

☆『自己肯定感』を育む5つのポイント!



- ① スキンシップ
 - ② 一緒に遊ぶ
 - ③ 子どもの気持ちをくんでことばで返す
 - ④ 子どもの話を聞く(まずは、子どもの話を聞くところから)
 - ⑤ 子どもをまるごとほめる(どんなに小さなことでも)
- ☞子どもがどんな困難にぶつかっても前向きに生きていくために意識して接していくことが大切です。
☞『自己肯定感』については、9月4日(水)の「ステップアップ講習会」第1講座にて詳しい話があります。

「子どもの安全と事故防止」
豊川市消防署 白木消防士

☆できるだけ多くの助けを呼んで、役割分担を！



- 倒れている人を見つけたら、大きな声で助けを呼び、周囲の安全確認をする。
- 「あなた、119番通報を」「あなた、AEDを持って来て」と指示をする。
- 胸骨圧迫(大人)…両手で5cm沈むほど 100~120回/分
(幼児)…片手(両手)で胸の厚み約1/3 100~120回/分
(乳児)…指2本で胸の厚み1/3 100~120回/分
- AED…未就学児童の場合は、切り替える(音声流れます)
- 救急車が到着するまで胸骨圧迫とAED使用を繰り返すが、協力者と交替しながら絶え間なく行う事が大切です。